

## 小中一貫校の検討における意見交換会（在校生）

令和4年7月17日（日） 9時30分～  
農業研修センター 集会室

① 参加者  
4人

② 出席者  
齊藤部長 上岡副部長 新井主査 堀主任 石井主事 小板谷主事

③ 以下、主な意見要旨

保護者①	<p>・平成23年度から小中連携教育が開始されているとのことだが、具体的にどのような効果が出ているのか。</p> <p>⇒ 成果の一例にもなるが、小中一貫教育の取組以前の平成21年には、川里中学校の不登校の出現率は、5%だったが、平成27年度以降、令和3年度までの平均は2.9%と減少しており、市内の8中学校の平均が5.2%であることと比べても、一定の成果があり、いわゆる中一ギャップは解消に向かっていることが調査結果として示されている。</p> <p>また、学力・学習調査によると、全国平均と比較しての伸び率のうち、平成31年と令和3年を比べて、国語と数学において大きな伸びが見られるなどの成果も挙げられている。</p>
保護者②	<p>・バリアフリーは、中学校を含めて検討しているとのことだが、川里中学校も含めて新設するという考えで間違いはないか。</p> <p>⇒川里中学校にもエレベーターの設置や多目的トイレの新設を検討するということがあり、中学校校舎も新設するという訳ではない。</p> <p>・施設一体型の小中一貫校ではなくて、小学校と中学校を別々の施設にするということか。</p> <p>⇒計画を進めることが妥当という答申をいただければ、その後に基本構想を考えていく。その中で、小学校と中学校の設置方法についても決定していくことになるが、渡り廊下等で接続し一体型とするのか、同一敷地内に隣接型として設置するのかなど、複数のパターンが考えられる。</p> <p>・現時点で、全く定まっていないということか。</p> <p>⇒基本構想を作成するのは、答申をいただいてからとなる。いくつかのパターンを考え、その中で皆さんと協議しながら決定していく。</p>

	<p>・必ず、全てをバリアフリー対応の施設としてほしい。 ⇒バリアフリー法を遵守した施設とする。</p> <p>・第5回適正配置等審議会における、会議録の内容が異なっている。傍聴させてもらったが、自分がメモした内容が記載されていない。 該当する発言をしたのか、なぜ記載しなかったのか、最終決裁者は誰なのか、以上3点について回答してほしい。 ⇒会議録には概要版と詳細版があり、HP等では、概要版を公開するのが全庁の統一したルールとなっている。情報公開請求をされた方には、誰がどのような発言をしたのか、全て記載されている詳細版を公開している。</p> <p>・発言をしたのか、していないのか回答してほしい。 ⇒該当の審議会の会議録を確認した後の回答となる。 また、本日は川里地域の小中一貫校について、皆さんから意見をいただく場となっている。審議会の会議録については、意見交換会終了後にお話しを聞かせていただきたい。</p> <p>・言ったのか、言っていないのかを聞かせてほしい。 ⇒審議会での発言の件については、小中一貫校についてはとは別の話となるので、意見交換会終了後とさせていただきたい。</p> <p>・審議会での審議は学校づくりにおいて非常に大切である。それを公開し、皆さんに興味をもってもらう必要がある。その審議会の審議方法について非常に疑問を持っている。 ⇒発言の内容については、会議録を確認した後に回答させていただきたい。</p> <p>・審議会に対して、大芦小学校と共和小学校から要望書が提出されたが、これについての内容や資料も挙げられていない。 ⇒要望書におけるやり取りも詳細版には記載している。資料については、追加資料であり、審議事項ではないことからHPに挙げていないが、PTA役員の方々から了解をいただければ掲載することはできる。</p>
保護者①	⇒色々聞きたいことはあると思うが、小中一貫校について他の皆さんも聞きたいことがある。意見交換会が終わったらにしてほしい。
保護者①	<p>・障がい者として、意見をしっかりと伝える必要があると思い、本日は参加させていただいた。</p> <p>入学する3年くらい前から、設備等を含めて配慮していただきたいという話をしていた。ハードの面では、予算等の関係もあるので仕方がない部分はあるが、ソフトの面でも配慮がなかった。</p>

	<p>小中一貫校の話が無くなってしまった場合、校舎のバリアフリー化の話も無くなってしまうのか。</p>
保護者③	<p>・子どもの成長を見守りたいと考えているので、バリアフリー化というのが一つの理由に挙げられているのはとても嬉しく思う。</p> <p>また、避難所としても指定されているので、中学校におけるバリアフリー化というのでも必ず進めてほしい。</p> <p>⇒今後、必ず考えていかななくてはならないことではあるが、すぐに改善できる訳ではない。市内 26 校あり、子どもの命に係わる箇所から修繕している。</p> <p>川里 3 校については、エレベーターはないが、スロープや多目トイレは設置している。市内の他の学校を見ると、それらも整備されていない学校がある。</p> <p>この場で必ず整備するというお話できないが、いただいた意見というのは、聞いて終わるのではなく、持ち帰り、共有させていただく。</p>
保護者①	<p>・これだけ切に願っている人がいるということを、今後の担当者の方にも必ず引き継いでほしい。</p>
保護者④	<p>・予算がなくて、バリアフリー化が進んでいない中で、学校を新設するだけの予算を捻出することはできるのか。建設費やスクールバスの運行費用を保護者が負担するというのは避けてほしい。</p> <p>⇒財源の確保については内部調整をしていかななくてはならないと考えている。</p> <p>将来のことを考えると、修繕を繰り返して 3 校を維持していくことは難しく、新設が最も良い方法と考えている。</p> <p>・跡地活用として、3 校は修繕しながら維持していくのではないのか。</p> <p>⇒跡地については、統合が決定した後に、皆さんの意見を聞きながら活用方法を検討していく。</p> <p>・跡地は避難所として活用することにはなると思うので、バリアフリー化は必要ではないか。</p> <p>⇒学校の機能として、避難所としての役割について話をされる方が多くいる。現時点では学校を避難所として指定しているが、民間の施設や公民館等を避難所として指定することもある。むしろ、小学校の場合、1 階に電気設備であるキュービクルが置かれているため、水害の際は避難しても電気が使用できないことが想定される。このことから、学校から別の場所に避難所を変更するなど、指定避難所のあり方と併せて跡地活用についても考える必要がある。</p>
保護者②	<p>・バリアフリーについては当事者でないと分からないこともある。学校づくりに関しての協議会等を設立する際には、そのような方が参加できるような枠を設けていただき、様々な意見を取り入れてほしい。</p> <p>⇒視察した信濃小中一貫校も含めて、他市の先行事例を見ると、様々な方から意見をい</p>

	<p>ただけるような形で協議会を開催し、学校の新設を進めている。これらの例を参考に進めていきたいと考えている。</p> <p>・具体的な建設場所は。</p> <p>⇒他市の先進事例を見ても、分離型より隣接型や一体型のほうが小中一貫校としての成果が表れている。このことから、中学校の敷地内やふるさと館の敷地に建設することを考えている。</p> <p>進めてよいという答申をいただいた後に、基本構想を考えていく中で、施設のあり方についても皆さんの意見を取り入れながら決定していくことになる。</p>
保護者①	<p>・統合するのであれば、中学校もあわせて新設して、埼玉県モデルとなるような、卒業する子どもたちが誇れるような学校にしてほしい。</p>